

LED 照明『YAMALIGHT®』

《200V 用工事業者様向け取付け・取扱い説明書》

本書では、一般ユーザ様とは別に”取付け工事業者様”のみに配付しているもので、より詳しい設置方法や安全上に関わる注意事項について記載した資料です。

本製品は、電源配線工事だけで従来の蛍光灯照明器具(G13/R17d 規格)をそのままお使い頂ける LED 直管形照明です。 本書を必ずよくお読みの上、正しく取り付け作業を行ってください。

1. 専用電源ユニット仕様 (表：1)

電源ユニット型式	入力電圧	入力容量	周波数	出力電圧	出力電流
YPU2100-041	AC200V	25VA	50/60Hz	300V(DC)	0.07A
YPU2080-041	AC200V	25VA	50/60Hz	250V(DC)	0.09A
YPU2060-041	AC200V	25VA	50/60Hz	195V(DC)	0.13A
YPU2040-021	AC200V	12VA	50/60Hz	126V(DC)	0.08A
YPU2030-021	AC200V	12VA	50/60Hz	96V(DC)	0.11A
YPU2216-111	AC200V	60VA	50/60Hz	330V(DC)	0.17A

(図：1)



① 製品ラベル

記載事項：電源型名、INPUT・OUTPUT、警告、販売・製造元、LOT No、適合照明管

② 装置固定穴 $\phi 4.2$ M4 相当

③ 装置固定調整長穴 $4.2 \times 12.1\text{mm}$ M4 相当

④ DC ケーブル×2 赤黒 VFF 0.75 mm² 2 芯

⑤ AC ケーブル×1 黒 VFF 0.75 mm² 2 芯

⑥ アース端子 M4 ねじ

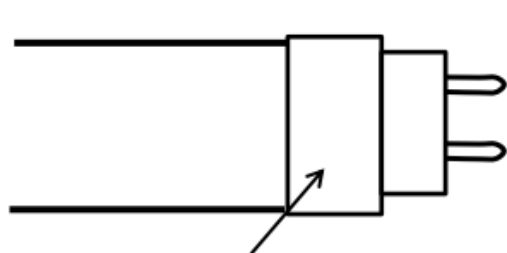
2. LED管への適合表 (表：2)

適合電源ユニット	LED 照明の型式					
YPU2100-041	YL40-29LA-W	昼白色	40 形	YL40-29HA-W	昼白色	40 形
	YL40-29LA-WW	電球色		YL40-29HA-WW	電球色	
YPU2080-041	YL40-29LB-W	昼白色		YL40-29HB-W	昼白色	
	YL40-29LB-WW	電球色		YL40-29HB-WW	電球色	
YPU2060-041	YL40-29LC-W	昼白色		YL40-29HC-W	昼白色	
YPU2040-021	YL20-29LD-W	昼白色	20 形	YL20-29HD-W	昼白色	20 形
YPU2030-021	YL20-29LE-W	昼白色		YL20-29HE-W	昼白色	
YPU2216-111	YL110-35HSS-D	昼白色	110 形			

電源ユニット 1 台に対して LED 照明管は 1 本でご使用ください。

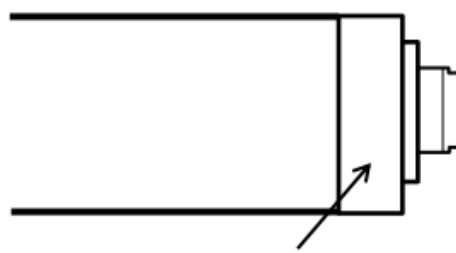
2 灯用器具にお使いの場合、電源ユニット 2 台に対し LED 照明管 2 本となります。

(図：2)



YAMAKATSU	40形 昼白色
YAMA LIGHT/ YL40-29LA-W	
適合電源ユニット型式 YPU1100/2100	

40形LED管(口金G13)



YAMAKATSU	110形 昼白色
YAMA LIGHT/ YL110-35HSS-D	
適合電源ユニット型式 YPU2216-111	

110形LED管(口金R17d)

3. 注意・警告事項について

※取扱い上のご注意

- ・本製品は、電子部品を使用している**精密機器**となりますので、落下等の衝撃には特にご注意ください。(電源ユニット及びLED 照明管ともに)
- ・110W の LED 管に付いて、本製品は素材(材料)・構造上で”タワミ”が発生しますので、管の端側だけでの持ち運びは避けて、中央部により持って頂きますようお願い致します。



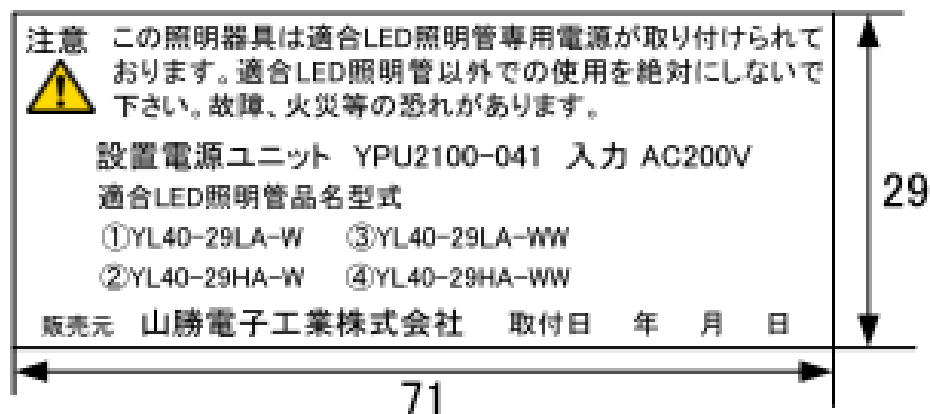
安全上の注意・警告

- ・ 取り換え設置工事の際には、必ずメインブレーカーを落とし、安全を確認してから作業を行ってください。
- ・ 本製品は、使用後(通電) 10分以内には電源(DC 出力側)に触らないでください。
感電の恐れがあります。



配線工事における注意・警告

- ・ 電気工事には電気工事士の免許が必要です。電気工事は必ず有資格者が実施すること。
- ・ 専用電源ユニットに表示された電源電圧及び周波数以外でのご使用はしないでください。
- ・ LED 直管型照明は必ず専用の電源ユニットをご使用ください。
- ・ 設置前にもう一度、専用電源ユニット仕様(表：1)とLED 管への適合表(表：2)を照合して、間違いが無い事を確認してから設置してください。
- ・ 本製品は屋内専用です。屋外での使用はできません。
- ・ 本製品は日本国内向け(AC200V)に設計されていますので海外での設置使用はできません。
- ・ 本書で記載された取り付け方法で正しく配線を行ってください。
- ・ 専用電源ユニットを設置する前に、必ずテスター等で AC200V が配電されている事を確認して下さい。
- ・ 配線は必要以上引き回さないこと。照度低下やフリッカーに繋がる原因になる可能性があります。
- ・ 配線ケーブルを傷めない事。配線を金網や釘などで傷めないように、注意・保護すること。
- ・ 配線接続にあたっては、図(4)及び図(5)を参照し施工して、結線に間違いがないかをテスター等で確認してから後に、電源ブレーカーを入れてください。
- ・ 図(6)を参照し、必ずアースを接続して下さい。
- ・ 接続の結線は“絶縁閉端接続子”などにより確実にこなってください。
- ・ 110 形は付属の落下防止パーツを必ず装着してください。
- ・ 付属のシール(器具識別シール)は器具内に設置された電源ユニットの種類を識別する為であり本製品を設置する器具の目に付く箇所に貼ってください。





ご使用上の注意・警告

- ・本製品では専用電源ユニットと適合した管の組合せ以外でのご使用はできません。間違ったご使用をされますと故障、破損の原因になります。
- ・専用電源ユニットの取り付け工事後は一般の蛍光灯での使用も絶対に行わないでください。
- ・本製品を、改造または部品を変更して使用しないでください。火災や漏電・感電の事故原因となります。
- ・使用温度は -10°C ～ $+45^{\circ}\text{C}$ です。それ以外の周囲温度で使用する場合は弊社まで、ご相談ください。
- ・清掃の際は必ず電源を切り数分おいてから行ってください。火傷や感電する原因になる事があります。
- ・万一、煙や異臭等の異常を感じた場合、すぐに使用を中止し弊社までご連絡ください。

4. 取り付け手順

既存の蛍光灯器具からの置き換えの場合（写真は 40 形器具になります）

※警告：必ず灯具の ON/OFF スイッチを OFF にし、ブレーカーを落とし安全を確認してから作業を行ってください。

手順 1：器具から蛍光灯を外してください。



グロースター式の器具の場合、点灯管(グロー球)も外してください。



手順2：カバーを外し器具を解放します。



手順3：器具内安定器の入出力配線を切断し安定器を取り外してください。



手順4：安定器のあった箇所、もしくは取り付けが可能な箇所に専用電源ユニットを取り付けてください。（詳しくは配線方法を参照）必ずしっかりと固定してください。
器具によって取り付け穴ピッチが違うものがある為、新しく設置穴を設ける必要がある場合があります。

※取り付ける前に必ずテスター等で、AC200V が配電されていることを確認して下さい。



※専用電源ユニットの設置方法について

通常のビスを用いる場合



ビスのサイズは M4 相当になります。ビスの首下長は器具別に適したサイズをご使用ください。
ナットやワッシャ等を使い電源ユニットをしっかりと固定し設置を行ってください。



電源ユニットと器具は必ず2点以上で固定してください。電源ユニットと器具の取り付け穴と
ピッチが合わないものは、新しく穴を設ける必要があります。その場合タッピングビスをご使用
頂きますと効率よく作業を行う事ができます。

タッピングビスを用いる場合



ビスのサイズは M4 相当になります。タッピングビスには下穴が必要なものと必要ないものがあります
ので作業前にご確認ください。ビスの首下長は器具別に適したサイズをご使用ください。



タップビスでの設置は配線や器具の破損の恐れがありますので注意しながら作業を行ってください。
 下穴が必要なタップビスに関しては設置したい箇所にφ3.5程度の穴を設けてください。
 天井と器具の設置穴のある箇所や器具外には電源ユニットを設置しないでください。
 作業には電動ドリル・ドライバーが必要になります。

①



②



③



④



配線時に閉端接続子をご使用の場合

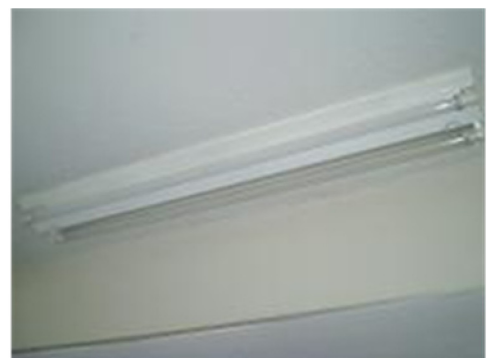


閉端接続子を用いて工事を行いますと非常に簡単に配線する事ができます。
端子サイズ(型名)はより線 2 本の場合” CE1” 単線 2 本の場合” CE2” が目安となります。
作業には端子サイズに合った圧着工具が必要になります。



口金ソケットから出ている配線と専用電源ユニットの DC 側を閉端接続子で圧着します。
配線図は（図：4）又は（図：5）を参照してください。

手順 5：配線が終わったら器具を元に戻し、LED 照明管を取り付けてください。



※点灯しない場合は配線が間違っているか、LED 管が発光面側に装着されていない可能性があります。
もう一度確認の上、配線してください。器具のソケットに LED 管を確実に取り付けてください。
LED 管の口金にシールがついている面が発光面になります。

手順6：110形 器具ご使用の場合に限り、110形 LED 管付属の落下防止パーツを装着して下さい。



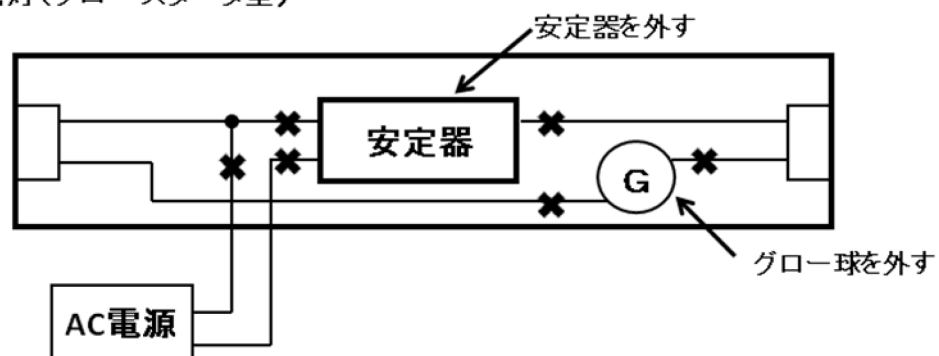
落下防止パーツ装着例

5. 配線方法

現状の蛍光灯器具からの置き換えの場合、蛍光灯安定器を外す作業があります。

安定器取り外し方法（図：3）

従来の蛍光灯（グロースタート型）

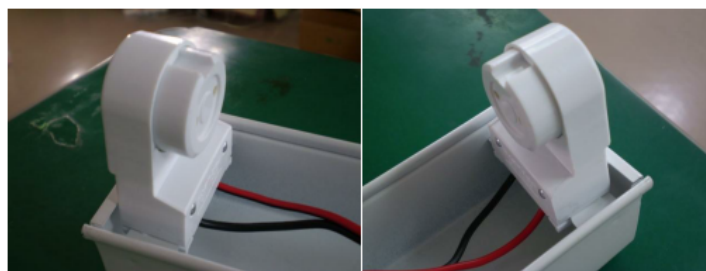
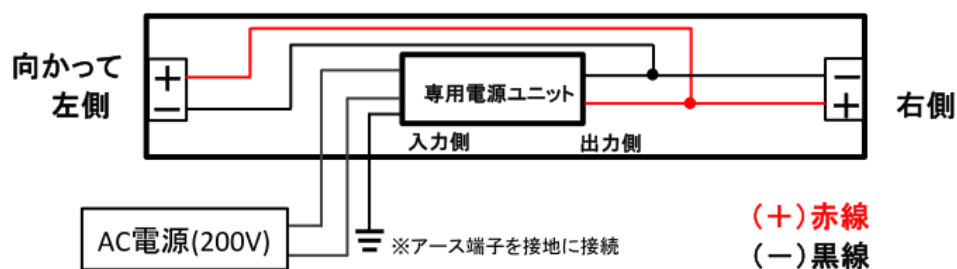


- ・（図：3）を基に安定器を器具から外してください。
- ・ラピットスターター型、インバーター型についても同様です。
- ・点灯管（グロー球）がある器具については点灯管も一緒に外してください。

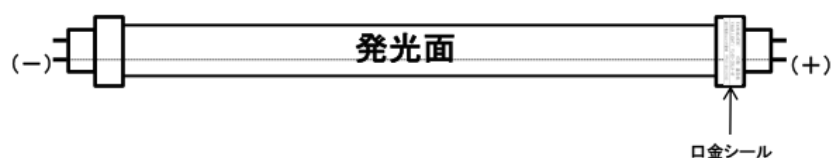
LED 照明専用電源ユニット取り付け方法(1 灯用) (図： 4)

LED直管型照明

※照明器具を正面から見て



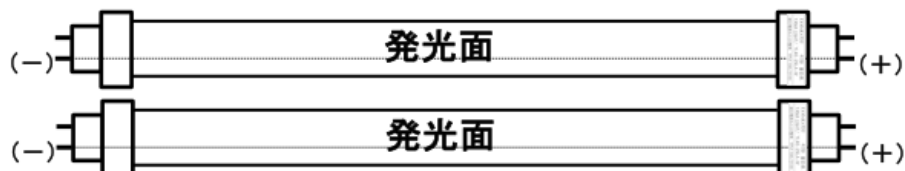
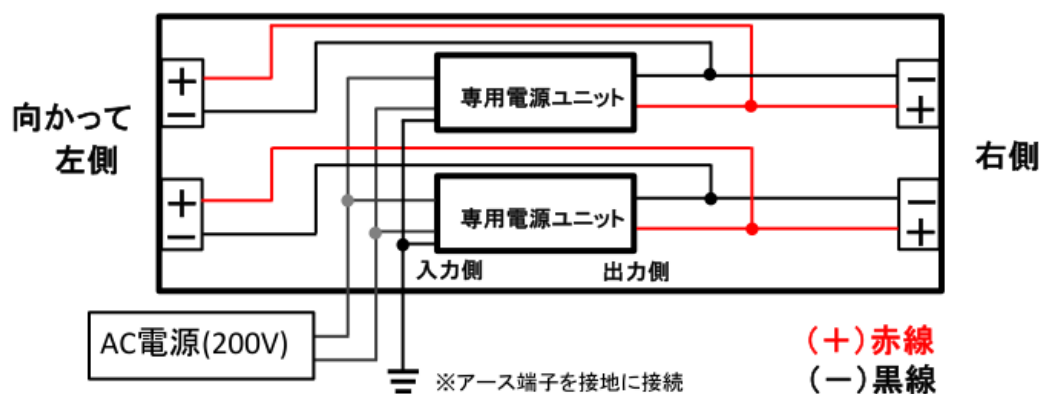
※写真例は40形になります。110形も同様の配線となります。



LED 照明専用電源ユニット取り付け方法(2 灯用) (図： 5)

LED直管型照明

※照明器具を正面から見て



※2灯用器具にお使いの場合、電源ユニット2台必要になります。

- ・ LED 照明灯は従来の蛍光灯と違い、DC（直流）で駆動します。
- ・ 1 灯用器具は（図： 4）、2 灯用器具は（図： 5）を参照して専用電源ユニットと器具ソケットを正しく配線してください。

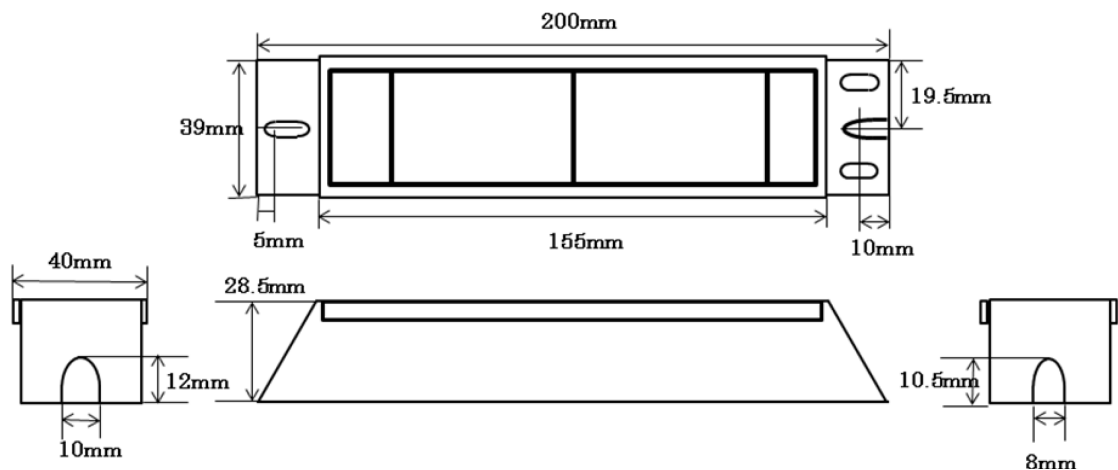
LED 照明専用電源ユニットアース端子取り付け方法（図：6）



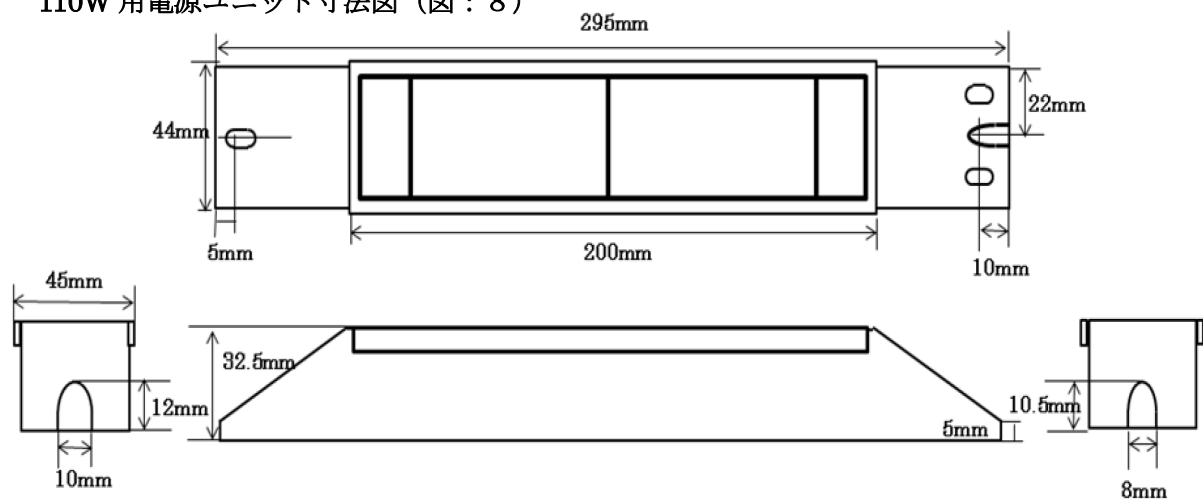
アース端子 M4

- ・（図：6）を参照して専用電源ユニットの接地端子（アースマーク印字側）にアース線を接続してください。

40W 用電源ユニット寸法図（図：7）



110W 用電源ユニット寸法図（図：8）



■保証とアフターサービス

・無料修理規定

1. 本書（取り付け・取扱い説明書）、本体等の貼付けラベルの注意書きに従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
2. 保証期間内でも次の場合には、原則として無料修理が適用されませんので、ご注意ください。
 - (イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ)取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧・周波数)などによる故障及び損傷。
 - (ニ)車両、船舶等に設置された場合に生ずる故障及び損傷。
3. 本書（取り付け・取扱い）は、日本国内においてのみ有効です。

※本書に明示した、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

YEC 山勝電子工業株式会社

〒213-0013 神奈川県川崎市高津区末長541-4

お問い合わせ先 LED照明事業部

電話:044-866-2411 / FAX:044-877-0755

受付時間 10:00～12:00 13:00～17:00

(土、日、祝日、12月30日～1月4日を除く)

2011年9月 第1.0版

2013年4月 第1.1版